

目次

04 元気起爆Radio! でパーソナリティ体験
FMいずのくに

05 笑顔と元気でしあわせをお届け!
しあわせ印農園

06 あゆの友釣り発祥の地
「大仁」の旅館であゆ釣り体験
コナステイ

07 ホットできるまちの案内所
大仁駅前
1軒の案内所

08 地元で愛され20周年! ナポリピッツァ &
生パスタ専門店でのピッツァ作り体験
POMODORO

09 自転車が入れるホテル
KONASTAY

10 豊かな自然と良質の水に恵まれた牧場で
パン・バター作り体験
大美伊豆牧場

12 取材MAP
IZUCCO MAP

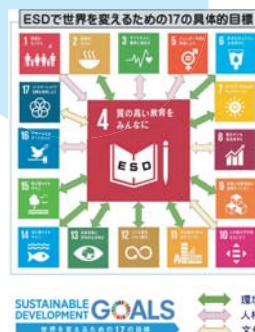
13 小野登志子
市長インタビュー

14 編集後記

15 コロマガプロジェクトの
活動について



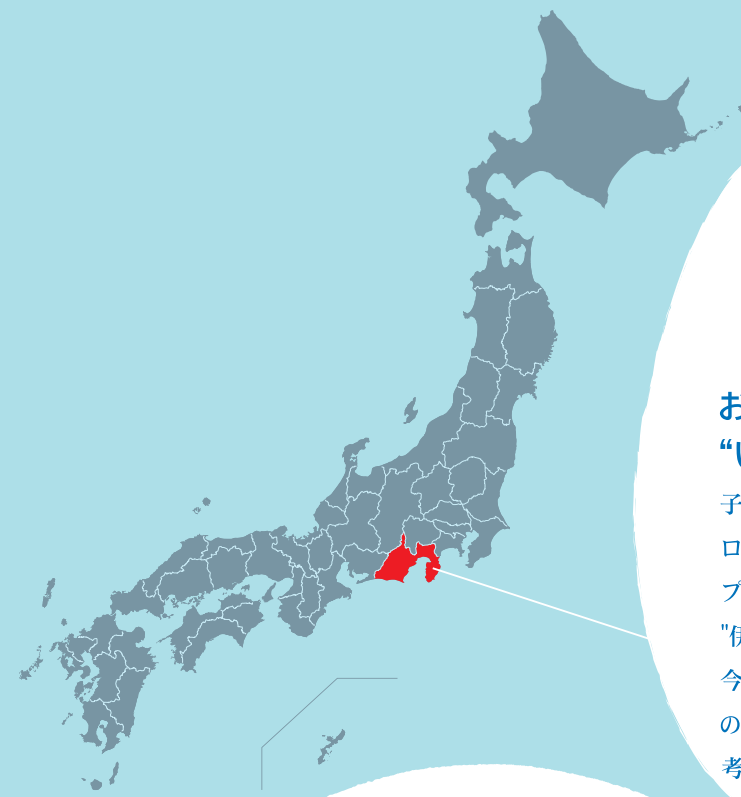
コロマガは「ESD」の実践活動



2013年度に産声をあげたコロマガは、子どもたちがこの制作を通して地域に愛着や誇りを持ち「持続可能な社会を創りたい」という気持ちを育てられる実践的な活動と言えます。この「持続可能な社会の創り手を育てる教育」がESD(Education for Sustainable Development)と呼ばれているものです。同じ頃、2015年国連サミットで世界のリーダーが集まって2030年までの目標を定めました。これがSDGs(Sustainable Development Goals)といわれる17の目標と169のターゲットからなるものです。今、世界中でこの目標を達成するために官・民・学のあらゆる機関を上げて取り組んでいます。そしてこのSDGsを達成するためのエンジンがESDであるといわれています。

子どもたちの未来のためにみんなでコロマガの取り組みを応援してください。

ESD-J理事 大塚明



コロマガプロジェクト 伊豆の国市版



お友達に教えたい伊豆の国市の
“いいところ”をコンセプトに制作しました。

子どもたちがクリエイターとコラボレーションして創ったローカルマガジン(地域情報誌)がこの「IZUCCO」です。プロにカメラや取材やイラストのレクチャーを受けた子どもたちが、“伊豆の国市のいいところ”取材して、まちの魅力を表現しています。今回のIZUCCO Vol.1は、公募で集まった小学3年生から6年生の22人が参加。IZUCCOという名前は、6年生の男の子が家族と考えてくれました。

こどもローカルマガジン COLOMAGA コロマガプロジェクト 伊豆の国市

わたしたちは、
このコロマガプロジェクトを通して
こんな社会を実現していきたいと
思っています。

IZUCCOでは、一緒にローカルマガジンを作ってくれる小学校3年生から6年生までの子どもで、文章を書いたり、絵を描いたり、写真を撮ったりするのに興味がある子を募集しています!!
一緒にやりたい子は、制作実行委員会までご連絡ください!
連絡先: colomaga.izunokuni@gmail.com

ふるさとの良いところを
知って自慢できる
子どもたちが増えること

ふるさとに住みたい、
ふるさとで働きたいと思う
子どもたちが増えること

ひとりでも多く
自己肯定感が高い
子どもたちが増えること

子どもたちの
創造性・独創性を
育み活かす機会が
増えること

「デザインの力」が
理解できる
子どもたちが
増えること

地域コミュニティに
関心を持つ
大人と子どもたちが
増えること

大人と子どもが
一緒に何かを創り出す
関係が増えること

こんなことが増えれば、日本の未来は
とても明るい!